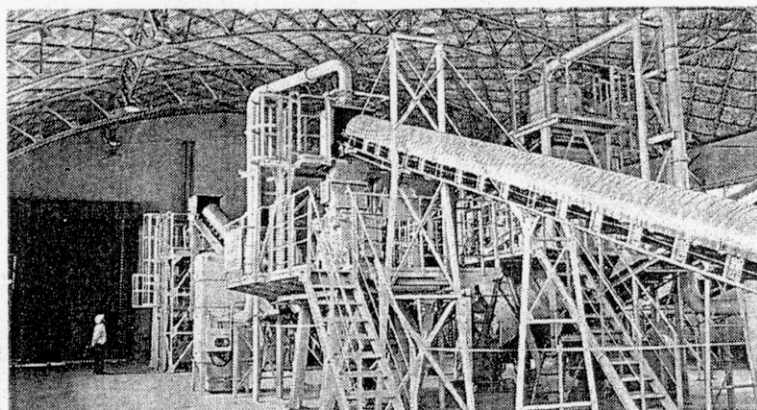


地域面から

■貝化石から飼料・肥料製造

【中頓別】宗谷管内中頓別町に貝化石鉱山を所有する建設業者、富桑工業（富良野市）の関連会社が、同町内の旧中頓別農業高跡地に飼料・肥料工場を建設し、操業を始めた＝写真＝。ミネラル豊富な貝化石を原料にした



付加価値の高い製品を目指す。

富桑工業の関連会社「KUWAHARA」が建設し、7月下旬から本格稼働した。飼料と肥料で年間計4千トン生産を計画し、年売上高は2億7千万円を目指す。

鉱山から採掘し工場に運搬された貝化石の岩石を破碎し、天日干しや機械乾燥した後、さらに3ミ以下に細かく砕き、肥料や飼料を製造する。KUWAHARAの学術顧問、中野益男帯広畜産大名誉教授は「中頓別の貝化石はほかの地域と比べ、カルシウム含有量が少なく、その他のミネラルは豊富。土壌改良材として効果があるほか、牛やブタなどの飼料としても腸内酵素を活性化させる作用があり、肉質改善が期待できる」という。

飼料は1キ200円、肥料は同80円で販売する。問い合わせはKUWAHARA ☎01634・8・7250へ。